

第16号

琴清苑だより

発行：社会福祉法人 双葉会
介護老人福祉施設 琴清苑
編集：広報委員会

〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町水川1099
TEL 0428-83-3932 FAX 0428-83-3706
URL <http://www.futabakai.or.jp>
e-mail kinseien@futabakai.or.jp



お花見にて浜中介護主任におんぶされている
大久保光子様



お花見の様子（御岳発電所駐車場にて）



琴清苑屋上にて
左から吉田トシ様・近藤辰男様・吉田テツノ様

春の
日差しに
誘われて



「役に立たない事が役に立つ」
双葉会診療所医師
片倉和彦

約五年前の琴清苑の旅行。石和でパーベキュー。片倉は、お腹が減っていて、かつうろうろいでも役に立たないので、さっさと腰掛けた。

食べていた。両隣と向かいの席に座った女性利用者。肉を取ってくれた。自分は食べきれないからとサラダを分けてくれた。片倉があわてて肉を落とすと、もっとゆっくり食べましよう」と忠告してくれた。

信州での経験。ボランティア訪問をしている女性二人が気にしていた。「昼間は一人となる初老の痴呆女性のところには週一回家庭訪問。その初老の方は野菜を切ってきて、電磁ポットでお湯を沸かしてお茶。お菓子も棚から出してくれる。訪問した私たちはお客様になっていて、これでいいの」と。でも、片倉が受け持っていたこの痴呆患者は、週に一度お客がくるようになって、役割ができていぶん元気が出てきたようだった。特別養護老人ホームに入ると、米を研ぐ事がない。食べさせる相手がいないれば元気になるかな。

琴清苑事業報告

I 総括 (抜粋)

14年度は、東京都の「特別養護老人ホーム経営支援補助金、2類」の最終年度であり、補助金に頼らない施設独自の経営基盤の確立に向け努めた年度であった。利用者へ選ばれた施設を目標に、情報開示への取り組み、苦情解決への取り組み、身体拘束廃止の徹底、サービスの自己評価の実施、さらには最も重要視されるサービスの向上への取り組み等、積極的に推進した年度であった。

また、年間の施設利用率98.01%、平均要介護度3.55は全国平均と比較をしても高い数値であり、財政基盤の確立に大きな成果を上げているところである。今後も維持し、安定した経営の一助としたい。

建物設備面においては、長年の懸案であった前庭の駐車場の拡張工事・施設北側石垣補強及び舗装工事を役員よりの土地の寄贈により実施でき、職員・面会者の車の利用に大きな設備改善となつてい



③収支決算書

勘定科目	琴清苑会計
経常活動収入計①	409,982,938
経常活動支出計②	364,942,059
経常活動資金収支差額③ (①-②)	45,040,879
施設整備等収入計④	2,304,033
施設整備等支出計⑤	36,589,327
施設整備等資金収支差額⑥ (④-⑤)	-34,285,249
財務活動等収入⑦	10,800,000
財務活動等支出⑧	8,540,000
財務活動等資金収支差額⑨ (⑦-⑧)	2,260,000
当期資金収支差額合計⑩ (③+⑥+⑨)	13,015,585
前期末支払資金残高⑪	96,656,027
当期末支払資金残高⑫ (⑩+⑪)	109,671,612

①財産目録

資産・負債の内容	琴清苑
I 資産の部	***
1. 流動資産	***
流動資産合計	122,617,967
2. 固定資産	***
固定資産合計	403,021,379
資産合計	525,639,346
II 負債の部	***
1. 流動負債	***
流動負債合計	12,946,355
2. 固定負債	***
固定負債合計	36,482,208
負債合計	49,428,563
差引純資産	476,210,783

④事業活動計算書

勘定科目	琴清苑会計
事業活動収入計①	409,976,807
事業活動支出計②	378,163,784
事業活動資金収支差額③ (①-②)	31,813,023
事業活動外収入計④	4,009,322
事業活動外支出計⑤	3,531,683
事業活動外資金収支差額⑥ (④-⑤)	477,639
経常収支差額⑦ (③+⑥)	32,290,662
特別収入計⑧	13,104,033
特別支出計⑨	86,825
特別収支差額⑩ (⑧-⑨)	13,017,408
当期活動収支差額⑪ (⑦+⑩)	45,308,070
前期繰越活動収支差額⑫	68,458,542
当期末繰越活動収支差額⑬=⑪+⑫	113,766,612
基本金取崩額⑭	0
基本金組入額⑮	0
その他の積立金取崩額⑯	0
その他の積立金繰入額⑰	0
次期繰越活動収支差額⑱ (⑬+⑭-⑮+⑯-⑰)	113,766,612

②貸借対照表

	琴清苑会計	
	借方	貸方
流動資産	122,617,967	
固定資産	403,021,379	
資産の部合計	525,639,346	
流動負債		12,946,355
固定負債		36,482,208
負債の部合計		49,428,563
基本金		201,587,727
その他の積立金等		160,856,444
次期繰越活動収支差額		133,766,612
純財産の部		476,210,783
負債・純財産の部合計		525,639,346





花よりお酒の近藤辰男様

お花見へ 出かけました!

4月6日(日)今年
は御岳にお花見に出か
けました。例年より桜
の開花が遅れ、五分咲
きでしたが晴天にも恵
まれました。外に出ると
がこぼれていました。笑
介護保険導入後は、
外に出る機会も少なく
なりました。琴清苑
では少しでも利用者
に自然の空気に触れて
いただく職員全員で努
めています。



車椅子でお出かけの武井イツ子様、久々の外出に春の気配を楽しんでいました。



花祭り

花も咲き始める、爽やかな季節
になってきました。
施設では毎年4月8日のお釈迦
様がお生まれになった日に、花祭
りを行なっています。今年も多数
の利用者が参加され、お釈迦様に
あま茶をかけ、お祈りをします。
熱心にお祈りをしている姿が、と
ても印象的でした。
来年も多数の方が参加され健康
でお参りが出来たらと思いました。



お釈迦様にあま茶をかける原島チカ様

ボランティア からの一言

琴清苑では、日頃多くのボランティア
によって支えられています。厳し
い経営の中、ボランティアの力添え
は大変ありがたく頼もしい存在です。
そんなボランティアさんから一言い
ただきました。



奥多摩奉仕会

指圧をさせていただいて、利用者
の皆さんに少しでも良い気持ちにな
り元氣になっていただくことにより、
自分も元氣になれる。
利用者の方の笑顔で私たちも救わ
れるんです。やってあげるのではな
く、やらせていただいているんです。
とのことでした。

ボランティアのたわごと 酒井久さん



奥多摩奉仕会の皆さん
今回は4名の方が指圧ボランティアに来苑
されました。上段左から岡部和子さん・
奥平節子さん、下段左から渡辺美恵子さん・
小峰洋子さん

指圧をして
いる様子



入れ替わりがあつて、話をしたり体の
状況を観察、自分でもお世話になるか
も・・・と思ったりしています。

異常気象のない限り毎朝4kmを歩く
こととして健康保持に努めているので
ボランティア継続が可能なようです。

6月17日我家の庭の小さい池の上の
木にモリアオガエルの卵を発見、近く
おたまじゃくしとなって池に落ちるよ
うになるでしょう。楽しみに観察です。

この琴清苑だよりも年4回発行をい
ただき写真入りの記事を、すみからす
みまでみて読ませていただき、編集委
員の方がたのご努力に敬意を表します。
よりよい広報誌としてのご発展をお祈
りします。

ドクター中野の星のおはなし No.9

火星の大接近

今年の夏は火星が近づくという。物凄く赤い星なので誰にでもわかる。地球と火星との距離は平均2億3000万キロメートルもあるが8月27日には5569万キロメートルまで近くなる。普通2年2ヶ月目に小接近があり、今年は大接近で15~17年に起る。6月になれば夜半過ぎ東南の空を見れば赤い明るい星がある。これが火星で間違えることはない。今年もまた数多くの望遠鏡が火星に向けられる。

地球に似た火星

大きさは地球の半分ちょっと。表面模様、大気存在、四季の変化、雲、霞、嵐の気象の変化等詳細な点は判明し、詳しい火星表面図が出来上がっている。

地球は海の色をしているが、火星は赤い。これははるか昔、火星の岩石が風化してできた鉄のさびが散ったせいだという。また太古に水があったという証拠だという。

火星の南極、北極にそれぞれ白く輝く斑点があり極冠と呼ばれている。極冠は冬に大きくなり夏に小さくなる。表面模様は夏に濃くなり、青緑色を呈し秋に薄れる。これは極の水が運河を通り植物が繁ると考えられたが今では極冠はドライアイスらしいとされている。

火星探査機と人工衛星

人工衛星が火星の周囲を回り1965年マリナー4号が火星面に月と同じクレーターを発見しマリナー9号は7000枚の写真撮影を行い、峡谷、大火山、山脈等々火星の地形を詳しく調査した。

つづいてアメリカ、ロシア等が次々に探査機を送り込み、火星の砂を無菌的に地球に持ち帰り、生命の痕跡を

探ったが不成功に終わった。

火星像は益々新しくなる。近年また火星の探査が行なわれるという。また火星から飛んできた隕石には生命の痕跡が見られたという。新知見が今度の大接近でもたらされると思う。

火星の世界(右写真)

中央に長さ4000キロメートル、深さ8000メートル幅100キロメートルのマリナー峡谷が横たわり巨大な盾状火山が見えている。



マーズバズファインダーから撮った火星アレクスの風景(右写真)



写真 藤井旭 天文学への招待より

ボランティア状況

(4月~6月)

(敬称略)

シート交換

杉山初、奥平恭子
酒井久、馬場静子

たんぼぼの会

指圧奉仕

奥多摩奉仕会



入苑された利用者

(4月~6月)

6月	5月	5月	5月	5月	4月	4月
萩原とし子	内山 司	廣瀬源治	高橋とめ	柳田けい子	越山和男	小松はな
様	様	様	様	様	様	様
足立区	台東区	奥多摩町	多摩市	世田谷区	荒川区	文京区

行事予定

9月19日	9月15日	8月24日	8月15日	7月29日	7月28日	7月18日	7月12日	7月1日
昼食会	敬老感謝祭	地元祭礼	昼食会	布団乾燥	布団乾燥	昼食会	盆供養	開苑記念日

職員の紹介

介護職員 小泉ナカヨ



開設以来26年間勤めさせていた介護職員として、利用者様との出逢い、皆様の笑顔、日々の色々な経験を通して、感謝の気持ちで7月1日開苑となり、毎日数名づつ入苑者が来苑され最初は戸惑いもありましたが、処遇のベテランの故・安部先生の指導を受け、ここまで来ることが出来ました。

「定年」という日がだんだん近づいてきました。最後まで頑張りたいと思います。

編集後記

大変心配された新型肺炎(SARS)もようやく下火になってきたようです。まずは一安心といったところでしょうか。

これから益々暑さが厳しくなりまします。皆様もお体には十分気をつけてお過ごしください。

※ 琴清苑だよりに対するご意見・ご要望をお寄せください。お待ちしております。

